



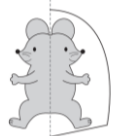
4歳児クラス 4月 第2回 「ねずみのすもう」

保…保育士 講…講師 ★…保育士が準備する教材

シアタータイム

導入	<ul style="list-style-type: none"> 講：「皆はお相撲したことあるかな？」絵本提示。 「じゃあ、このネズミ達はどっちが強いんだろうね」等、子ども達に問いかけながら話に繋げる。 	教材	
		<ul style="list-style-type: none"> ★絵本 ★iPad(シアターセット) 	
読み方	<ul style="list-style-type: none"> ①子ども達と一緒に「♪よいしょ、どっこいしょ、うんとこしょ、どっこいしょ、はっきたあ、ほっきたあ」の繰り返しの掛け声をリズム良く読む。 ②会話文は登場人物になりきり生き生きと表現する。 ③それぞれのねずみの気持ちを感じ取れるように読む。 	保育士の役割	
		<ul style="list-style-type: none"> • 子どもの一員になり話を聞く 	

がくしゅうタイム

活動①	ことば	お話を思い出して「しこふみ」や「はっつけよいのこった」の表現を楽しむことができる	
設問	お話を思い出して「しこふみ」や「はっつけよいのこった」の表現を楽しみましょう		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 講：「お話面白かったね」「先生もお相撲したくなってきた」 		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ※安全面に配慮して活動しましょう。 • 場所があり動けるようであれば、広い所に移動して行うのも良い。その場で立ち行っても良い。(クラスの様子に合わせる) • 「しこふみ」「はっつけよいのこった」「塩まく」等、絵本やテレビ等で見たお相撲を真似して表現を楽しみましょう。 • 楽しく出来たら称賛して終了する。 		保育士の役割
			<ul style="list-style-type: none"> • 一緒に楽しむ • 子どものフォロー • 称賛
活動②	巧緻性	ハサミを使いネズミを切ることができる トントン相撲を楽しむことができる	
設問	ネズミをハサミで切り、トントン相撲をしましょう		
つなぎ	<ul style="list-style-type: none"> 保：「はっつけよいのこったのこった」と、ネズミ相撲を持って登場。 		教材
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> • 講：「楽しそうだね、何してるの？」 • 保：「とんとん相撲だよ、一緒にやろうよ」 • 講師と保育士で楽しくとんとん相撲の様子を見せる「〇〇山～〇〇山～の勝ち」 • 「くやしい！もう一回」等、講師・保育士で楽しいネズミ相撲の取り組みを見せて、子ども達もやりたい！と気持ちを高める。 		<ul style="list-style-type: none"> ネズミ用紙 1人2枚 (お土産用1枚) 先生用ネズミ用紙 土俵カード ビニール袋 平カゴ等 ★ハサミ
		<p>【作り方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ネズミ用紙を点線のところで半分に折る(しっかりと指の腹で折り目をつける) ②線をハサミで切る(ゆっくりと丁寧に) ※しっかりと折れないと取り組みができないので、ハサミ同様補助する。 <ul style="list-style-type: none"> • 出来上がったら、机の上や平かごの上に土俵カードを乗せてトントン相撲をする。 • 先生と対戦したり、子ども達同士など、いろいろ工夫して楽しむ。 • たくさん遊べたら称賛して終了する。 • 当日は持ち帰らずに保育中に遊んでもよい。 • 1枚はお土産にし、家でも遊ぶことを約束する。 	保育士の役割
			<ul style="list-style-type: none"> • ねずみを持って登場 • 子どもの補助 • トントン相撲を一緒に楽しむ • 称賛

数チャレ	教材
設問	
活動内容	保育士の役割
	※5月からスタート

■出来たかな表

【活動内容】	【ポイント】
シアター	繰り返しの掛け声を子ども達が楽しめるように読むことが出来たか
活動①ことば	子ども達と一緒に大げさに表現を楽しむこと(恥ずかしがらずに)が出来たか
活動②巧緻性	はさみの指導がしっかり出来たか 子ども達が楽しくトントン相撲に参加出来るように保育士と連携することが出来たか
数チャレ	4月実施なし

楽習タイム♪

*** テーマ・意欲 ***

しりずもう

★ルール★

- ①お尻とお尻を合わせてぶつけ合い、足が動いた方が負け。
- ②お尻をぶつけると見せかけて、引いてかわすのも1つの技ですよ。

はっけよいのこったのこった!!



まけないぞ!!

しゃがみ相撲・片足相撲など、バリエーションを変えて楽しみましょう。



楽習タイムの動画はこちら

